



株式会社 アクアテルス

嘱託技術顧問 西川 修 様

企業概要及び事業内容等

宇宙から見た地球は、瑠璃色に輝いています。地球の表面の7割が水で覆われているからです。そのため地球は「水の惑星」と呼ばれています。

私たちは、地球の水を利用する水インフラにかかわる仕事をしています。そこでラテン語で「水」を意味する「アクア」と「地球」を意味する「テルス」から社名を「アクアテルス」と名付けました。そして、1971年(昭和46年)設立以来50年を超えて、ダムや堰、水路等の水インフラ施設が常時確実に稼働できるよう保全するとともにこれらの施設の運転・監視業務を行うなど、国内7ヶ所を拠点に施設管理者をサポートする事業を幅広く展開しています。併せて、水インフラの建設や管理に関する技術サポートを行うコンサルティング業務なども行っています。

九州支店では、九州一の大河である「筑後川」流域に整備された水インフラを対象に各種業務を実施しています。そして、このような業務に従事する当社の社員は、水インフラが果たす洪水被害の防止・軽減、人々の生活や各種産業に必要な用水の安定供給を陰で支えるエッセンシャルワーカーとして地域と社会に貢献しています。

退職自衛官を採用するに至った経緯

従事して頂いている業務の一つである施設の運転・監視業務には夜間業務もあり、的確に作業するためには体力や忍耐力はもちろんのこと、規則や規律を守る強い意志が重要です。また、巡視・点検業務では、安全管理も重要です。退職自衛官の方々は皆さん現役時代にこれらの条件を身につけられています。

さらに、この職種においては、弊社では65歳定年制を適用するのではなく、体力・気力が耐えうる限り長期に安定的に働いて頂きたいとの思いもあり、援護センター様に継続して紹介をお願いして今に至っています。このように、若年定年制の自衛官は弊社が必要とする人材に合致しています。

なお、弊社の役割の一つである地域や社会への貢献という点においては、自衛隊の任務にも相通じるものがあると考えています。第二の職場においても思いを同じくする弊社で共に働いて頂きたいとの期待もあり、人材募集の折には真っ先に援護センター様に求人票を提出させて頂いております。

退職自衛官の仕事内容

基本的に入社後の社員は、補助員として約1年間(2ヶ月程度の試用期間を含む。)各業務を経験して頂いた後、操作員・業務員として従事して頂いています。なお、業務には小型移動式クレーンの資格、玉掛技能講習受講などが必要ですが、これらの資格等は入社後個人負担無しで皆さんに取得、受講して頂いております。

運転・監視業務の具体的な内容は、灌漑用水、水道用水の原水を川から取水する水量が規定値になっているか、取水後の水がパイプラインを正常に流れているかなどを、水路施設の揚水機場で常時監視します。ダム・堰施設では、規定された水量が下流に放流されているかなどを操作室で監視します。また、予め決められたルールに基づき簡単なバルブやゲートの操作も行います。

そして、各施設共通ですが、監視システムで異常を感知した場合には、マニュアルに基づき対応し、責任者等に報告します。監視カメラやセンサーなどにより施設の重要ポイントの監視(不審者、不審物の発見報告を含む)も常時行っています。さらに、地震等の自然災害の発生時には、操作室で収集可能な情報を直ちに施設管理者へ報告するなど、非常時の対応も重要な任務です。併せて、庁舎管理を含めた施設周辺の巡視確認も毎日定期的 to 実施します。これらの業務を2交代または3交代で昼夜を問わず行っています。

施設の巡視・点検業務では、揚水機場や操作室を出て定期的に行うパイプラインの路線に沿った巡視、保安点検及び除草や一定間隔に設置された空気弁等のマンホール施設の点検整備などの現地作業があり、施設を保全し、的確に運用することにより各種用水の安定供給を支えています。

退職自衛官の働きぶり

退職自衛官の方々は、皆さん元気で真面目に従事して頂いています。そして、弊社への再就職を検討しておられる方に対しては、推薦の言葉をかけて頂いているケースもあります。ご本人達も一定のやりがいや満足感を持って従事して頂いているものと推測しております。弊社にとって、このような人材は業務に必要不可欠です。

過去に入社された退職自衛官の方々の良好な仕事ぶりや貢献度を弊社としては高く評価しており、継続的に採用してきた結果、令和6年10月現在21名が勤務されています。また、社員の定着率も極めて高くなっています。日々の仕事を通じて地域と社会に貢献する弊社で一緒に働きませんか？お待ちしております。



西部方面総監感謝状贈呈(援護功労)
(平成26年、平成30年に続く三回目 令和4年10月5日)

元自衛官からのメッセージ

定年退官して4年目、現在筑後川下流用水事業所の統括管理者として農業用水に係わる統括業務に従事しています。私が就職活動したのは、コロナ禍の厳しい時期でしたが、「公共性ある仕事」に係わることで社会貢献したいという思いから、現在の会社に就職させていただきました。

自衛官で培われた様々な経験や教育・献身的な災害派遣活動、そして何より「国を守る」という強い使命感を持たれた皆様は、再就職されても大きく貢献できます。特に、規律、時間を守る、挨拶、仕事を完遂する能力、安全管理、協調性、資格等、様々なスキルがあると思います。働き方は人それぞれです。周りに流されず、「自分は何をやりたいのか。」これから就職活動される皆様は不安でいっぱいだと思いますが、良好な人間関係構築と、コミュニケーションを大切にしながら前に進んでください。第二の人生これからはスタート！！「明るく生き生きとした人生」のための第1歩。応援しています！

現在の仕事は農業用水の水インフラに関わる職で、設備機械の運転監視、施設の巡視点検等、とても公共性の高い仕事で、社会貢献にもつながると思います。

自衛官の時の職種とはほとんど関係ありませんが、自衛隊で得た経験・知識は決して無駄ではなく、いろいろなところで役立っています。

これから再就職する皆様も新たな職にチャレンジ精神を持って臨むことが大事だと思います。

陸上自衛隊を令和6年8月1日付で退官し、現在「株式会社アクアテルス九州支店」で頑張ってお務めています。

就職にあたり、福岡地方協力本部の尽力により就職することが出来ました。感謝！！

再就職するために隊員のみなさんへ、まずは「はじめの一步」が大切なのは、自ら動き出していろいろな事にトライ(免許等)、情報収集及び健康管理に気をつけて頑張ってください。みなさんの再就職応援しています。



小川 哲也 氏
西部方面特科連隊第4大隊本部管理中隊
(久留米駐屯地)で定年退職(令和3年8月入社)



川越 孝泰 氏
九州補給処(目達原駐屯地)で定年退職
(令和3年2月入社)



田中 研一郎 氏
業務隊(久留米駐屯地)で退職
(令和6年8月入社)